

2017年10月17日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、南アフリカの大手クリエイティブエージェンシー 「フォックス P2 社」の株式過半数を取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746 億 981 万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、南アフリカの大手クリエイティブエージェンシー「FoxP2 Holdings Proprietary Limited」（本社：ケープタウン市、CEO：Charl Thom、以下「フォックス P2 社」）の株式過半数を取得することにつき、同社株主と合意しました。

4名の起業家によって2005年に設立されたフォックス P2 社は、革新的な結果を生み出すことをモットーに、戦略・デザイン・デジタルの各領域を統合的に結び付けるビジネスを展開することで成功し、現在ではヨハネスブルクに支店を有するなど、83名の社員を抱える総合クリエイティブエージェンシーへと成長しています。

同社の強みはそのクリエイティブティビティーにあります。全世界の有力広告賞の受賞者リストをベースに広告会社の受賞数ランキングを毎年発表している英国の「The Gunn Report」（ガン・レポート）では、フォックス P2 社は2016年ランキングで南アフリカの2位に位置付けられています。また2017年には、同社制作の作品が国際的な広告賞である英国 D&AD 賞や米国 One Show を受賞し、顧客企業からは高く評価されています。

株式取得後、当社は、フォックス P2 社と南アフリカに展開するグループ各社との連携で相乗効果を高め、成長戦略を加速させていきます。

電通イージス・ネットワークが本年6月に発表した「世界の広告費成長率予測」では、南アフリカの2017年と2018年の広告費はそれぞれ前年比で5.0%増、5.3%増と安定した成長が続くと予測しています。

なお、本件が当社の2017年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu（Dentsu Brand Agencies）、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【フォックス P2 社の概要】

社 名 : FoxP2 Holdings Proprietary Limited (フォックス P2 社)
本社所在地 : 南アフリカ・ケープタウン市
※ヨハネスブルク市に営業拠点を持つ
設 立 : 事業開始は 2005 年、現在の法人組織となったのは 2011 年 10 月
株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 52.05%
同社経営幹部 47.95%
収益(Revenue) : 6,100 万南アフリカランド (約 5.1 億円) (2016 年 12 月期)
代 表 者 : Charl Thom (CEO)
従業員数 : 83 名
事業内容 : クリエーティブ領域全般のサービスを提供

以 上